

「電子申請フェア」開催のご案内

～職域確保のために手続きの電子化を～

e-Gov 電子申請システムの仕様が公開されたことにより、来年4月から業務ソフトを利用することで、申請・届出データをまとめて送信できるようになり、電子申請がより一層使いやすくなることが期待されています。

電子申請時代を迎えようとしている今、労働社会保険諸法令の手続きを社会保険労務士業務の職域として確保するため、手続きの電子化を進めなければなりません。

このため、連合会では、業務ソフト会社等の協力のもと、電子申請をより身近なものとして実感していただくことを目的に、全国主要都市で「電子申請フェア」を開催することといたしました。

今回の企画は、これから電子申請の利用を検討されている方をはじめ、既に利用されている方にも有意義な情報が盛りだくさんの内容です。業務ソフト会社等が一堂に集まるこの機会に、ぜひ、ご参加くださいますようお願いいたします。

1. 主 催 全国社会保険労務士会連合会
2. 後 援 厚生労働省／総務省行政管理局
3. 協 賛 業務ソフト会社等
4. 開催地等 (会場地図およびプログラムは開催地名をクリックしてご覧ください。)

開催地	開催日	会場
東京(初回)	平成21年12月3日(木)	東京會館
仙 台	平成22年2月4日(木)	フォレスト仙台
大 阪	平成22年2月9日(火)	エル・おおさか
名 古 屋	平成22年2月10日(水)	ルブラ王山
福 岡	平成22年2月22日(月)	福岡商工会議所
岡 山	平成22年2月26日(金)	メルパルク岡山
札 幌	平成22年3月3日(水)	札幌コンベンションセンター
東京(2回目)	平成22年3月9日(火)	TOC有明

5. 参加対象者 社会保険労務士、社会保険労務士事務所の職員、企業における人事・労務担当者等
6. 参加費 無料(参加者にはカレンダー付きマウスパッドを差し上げます。)

7. 内 容

①講演会場

- ・主催者等挨拶
- ・有識者による基調講演（東京初回以外は、連合会電子化委員による電子申請の現状報告を行います。）
- ・総務省による電子政府の総合窓口（e-Gov）の説明
- ・厚生労働省による社会保険・労働保険関係手続の説明
- ・協賛企業による業務ソフト等のプレゼンテーション（全開催地出展企業のみ）

②展示コーナー

- ・協賛企業による業務ソフト等の展示・説明

【基調講演】（東京初回）

テーマ：電子政府の動向と社会保険労務士への期待

講 師：東京大学大学院情報学環 須藤 修 教授

◆プロフィール◆ 1985年東京大学大学院経済学研究科博士課程修了、経済学博士。1995～98年筑波大学先端学際領域研究センター客員研究員、1995年ストックホルム経済大学客員教授、1997年参議院商工委員会客員調査員、2006年より政府「IT新改革戦略評価専門調査会」委員、「電子政府評価委員会」座長、2007年より政府「次世代電子行政サービス基盤等検討プロジェクトチーム」座長、2008年政府「情報セキュリティ政策会議情報セキュリティ基本計画検討委員会」委員長、2007年より総務省「電子自治体の推進に関する懇談会」座長など歴任。

8. 開催地別協賛（出展）企業一覧

協賛（出展）企業名	東 京 (初回)	仙 台	大 阪	名古屋	福 岡	岡 山	札 幌	東 京 (2回目)
㈱三菱電機ビジネスシステム	○	○	○	○	○	○	○	○
㈱エムケイシステム	○	○	○	○	○	○	○	○
㈱パシフィックシステム	○	○	○	○	○	○	○	○
㈱クリックス	○	○	○	○	○	○	○	○
富士ゼロックス㈱	○	○	○	○	○	○	○	○
㈱システム総合研究所	○	—	○	○	○	○	—	○
㈱セルズ	○	—	○	○	—	—	○	○
㈱日本シャルフ	○	○	—	—	—	—	—	○

<注意事項>

- ・会場により開始時間が異なりますので十分ご注意ください。
- ・開始時間の30分前よりご入場いただけます。
- ・展示コーナーは、講演終了後2時間程度設けています。
- ・総務省・厚生労働省の説明については、ビデオ放映になる場合があります。